

号外

発行日
2025年7月15日

全高新だより

2025年7月15日発行：週刊
本社：広島市西区楠木町 TEL082-237-6331

第2回 高校生の今を伝える 全国高校新聞 コンテスト開催

速報

仲間と作る、最高のジャーナリズム

第2回コンテストがスタート

全国の学校新聞を作る高校生待望の新コンクール。「第2回全国高校新聞コンテスト」が始まる。主催は高校で新聞作りを指導する先生方の集団である全国高等学校新聞教育研究会（以下全高新）。全高新の先生方やプロのジャーナリストが審査にあたる。応募するのは各校で昨年8月以降に作成された各校オスめの紙面1部。審査はさまざまな観点で行い、上位に入賞した団体には10月に秋田県で開催される全高新主催の指導者研修会で「金賞」「銀賞」「銅賞」などが贈られる予定だ。今年から、コラム、論説、写真、レイアウト、などの部門賞が設置された。応募は無料。審査は、教員の指導の下に高校生らが作成した学校新聞を対象とする。顧問の先生が全国高等学校新聞教育研究会に所属していることが望ましいが、それ以外の学校も問題無く応募できる。

応募期間は

7/15(火)～8/7(木)

- 2024年8月以降に、高等学校などの教員の指導の下で、高校生らが作成した「学校新聞」1紙を対象とします。
- 2025年10月までに結果発表&表彰式。高校生活の集大成をぜひお寄せください。

応募先：

〒355-0018 埼玉県東松山市松山町1-6-10 松山高等学校内
全国高校新聞コンテスト受付センター（担当：矢野）

主催：全国高等学校新聞教育研究会
後援：報道実務家フォーラム
早稲田大学次世代ジャーナリズム・メディア研究所

お問い合わせは

〒355-0018

埼玉県東松山市松山町1-6-10 松山高等学校内
全国高校新聞コンテスト事務局（担当：矢野まで）

2025 年(令和 7)年 7 月 15 日

第 2 回 全国高校新聞コンテスト募集要項

主催：全 国 高 等 学 校 新 聞 教 育 研 究 会
後援：報 道 実 務 家 フ ォ ー ラ ム
早稲田大学次世代ジャーナリズム・メディア研究所

1. 目的

現在のネット社会に対応できる学校新聞の在り方を模索しながら、未来志向で学校新聞を発行するために、自ら情報を収集し、そこで得られた知見を自らの問題として捉え、確かな情報として発信する力を育てている全国の高校生とその活動を支援する教員を多角的な視点から顕彰します。

2. 募集対象

全国の高等学校に所属する生徒（中等教育学校の後期課程や高等専門学校の 3 年生までに所属する生徒なども含む）が教員などの指導の下に作成した学校新聞を審査します。原則として、新聞を発行している学校関連団体の教員からの応募とし、生徒個人からの応募は受け付けません。

3. 応募受付期間

2025(令和 7)年 7 月 15 日（火）～ 8 月 7 日（木）（消印有効）。

4. 応募対象紙

2024(令和 6)年 8 月 8 日以降に発行された学校新聞のうち、審査を希望する 1 号を審査します。応募申込みはメールで、また「審査を希望する新聞」1 号を 6 部用意し、6 部それぞれに応募票をクリップ止めしたものをまとめて、以下の全国高校新聞コンテスト受付センターまで郵送してください（紙面は持参や宅配便でも構いません）。

○応募の手順（A. → B. の手順で応募してください。B. による紙面の到着で応募完了となります）

A. メールでの応募申込み

件名を「(学校名) 全国高校新聞コンテスト応募」(※ (学校名) は自校名に書き換えてください) として、
①応募校名 ②顧問名 ③応募紙の発送（予定）日時 ④その他（必要があれば）
を記載し、8 月 7 日までに以下のアドレスまでメールでお送りください（このアドレスに審査結果等をお送りします）。

全国高等学校新聞教育研究会 常任理事 矢野悠季
yano.yuuki.02@spec.ed.jp

B. 紙面の送付

審査を希望する応募紙 1 つを 6 部用意し、それぞれに応募票をクリップ止めして送付(8/7 消印有効)。

送付先

全国高校新聞コンテスト受付センター
〒355-0018 埼玉県東松山市松山町 1-6-10 松山高等学校内
全国高校新聞コンテスト受付センター（担当：矢野悠季）

5. 審査員

全国高等学校新聞教育研究会（以下「全高新」）の理事などの有識者 5 名で審査を行います。

6. 賞

審査においては、総合的に優れた紙面に加え、地域に根ざした取材による報道性、紙面構成や文章表現力の完成度、生徒の活動を生き生きと伝える力、写真の効果的な活用など、多角的な視点から高校新聞づくりに取り組む姿勢と創意を評価します。総合的な完成度と調和の取れた新聞には、総合賞として、金賞・銀賞・銅賞・奨励賞を授与します。

また、特定の分野において優れた工夫や独自性が認められる新聞には、部門賞として、企画賞・論説賞・コラム賞・写真賞・デザイン賞を授与します。なお、部門賞は総合賞と重複しない形で選考しますが、該当する新聞がない場合には、その賞を授与しないことがあります。

7. 結果発表

審査結果は 9 月下旬を目処に本研究会ウェブサイトにて発表するとともに、授賞の有無にかかわらず、応募時に登録されたメールアドレスに通知を送付します。入賞校に関しては、毎年 10 月に本会が主催する指導者研修会の会場において顧問を対象とした表彰式を実施し、その様子はオンラインで配信する予定です。

8. 注意事項

応募紙は紙面の形での応募とし、デジタルデータの形での応募は受理できません。また、応募された紙面は返却できません。応募に関して得られた情報は適正に管理すると共に、各種案内に利用することがあります。また、入賞校の紙面は、個人情報などに配慮した上で全高新の Web サイトでの公開や本コンクールの PR 活動、全高新主催の指導者研修会での紹介や講評などで活用する場合もあります。

応募校は、上記を含めて、応募団体の情報を全高新が必要と認める範囲内で利用することに承諾したものとします。

9. その他

全高新では、この新しいコンテストを、よりよい学校新聞作成のために日夜努力する高校生とそれを支える教員を支える存在としたいと考えています。今年の指導者研修会では「みんなで育てるコンテスト」として皆様方のご意見を伺い、次年度以降のコンテスト運営にできるだけ反映させ、より高校生のためになるコンテストにしていくことができるようにしたいと考えています。

なにとぞご理解ご協力のほどよろしくお願いします。

10. 問い合わせ

〒355-0018 埼玉県松山市松山町 1-6-10 松山高等学校内
全国高校新聞コンテスト事務局（担当：矢野悠季）
☎0493-22-0075 yano.yuuki.02@spec.ed.jp

：

第2回全国高校新聞コンテスト 応募票

ふりがな				
応募紙名				
(号数・発行年月日)	()号	年	月	日 発行
応募紙のアピールポイント、特によく見て欲しいところなど(自由記述)				

(ふりがな)	
応募団体名	

(ふりがな)		
住所	(〒 —)	
TEL番号	() —	
指導教員		
(ふりがな) お名前・顧問歴	顧問歴()年目	
メールアドレス	@	

部・局・委員会などについて

構成

中学生	名	1年生	名	2年生	名
3年生	名	4年生	名	(顧問	名)

年間発行数

	年間発行号数	合計ページ数
本 紙	号	ページ
その他		ページ

活動日数

約	日/週	授業時
年間 約	日	休業日含む

その他(本コンテストに今後求めたいこと)

--

※本応募票に必要事項を記載したものを6枚プリントアウトし、それぞれを応募紙にクリップ止めするか個別に封詰めするなどして受付センターにお送りください